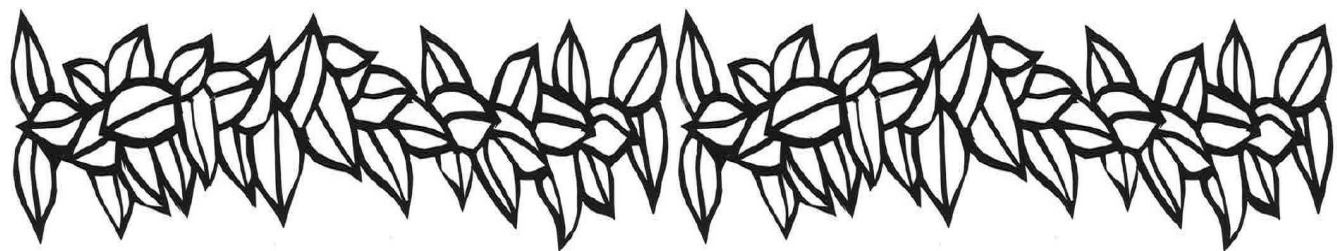


**2021年度
新型コロナウイルス感染症予防啓発ポスター&川柳
作品集**





今年度の応募作品は、みんなで協力して予防を続けるという強い気持ちとコロナが早く治まるようにという願いが込められたものばかりで、選ぶのに大変苦労しました。今回選ばれなかった作品についても、是非、家族のみなさんにも見てもらい、予防についていっしょに考えるきっかけになってくれることを期待しています。

札幌医科大学 医学部 公衆衛生学講座
教授 大西 浩文



SAPPORO

講評：札幌市長賞

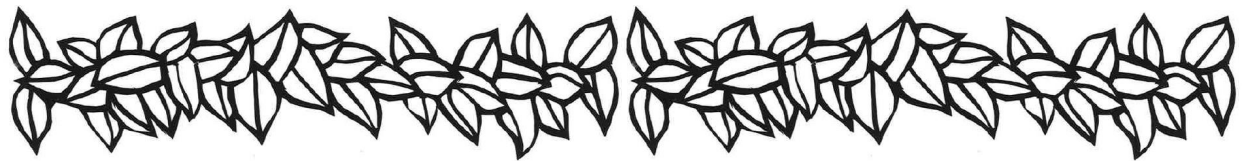
○ポスター

みなさん新型コロナウイルス対策をよく勉強していて、伝えたいテーマを分かりやすくポスターに描くことができていることに感心しました。みなさんのポスターを見て自分の行動を振り返ったり、見直したりする人はきっと多くいると思います。そのような気付きを与えてくれる素晴らしい作品ばかりでした。

○川柳

新型コロナウイルスの流行が続くなかで毎日の生活を送っている皆さんの、大変さや感染予防に対する思いがよく伝わってきました。言葉の選び方や順番など、一人一人の個性が良く出ている素晴らしい作品でした。

予防啓発ポスター作品紹介





北海道日本ハムファイターズ賞
医大賞 花王賞 東京サラヤ賞 こびまる賞
円山小学校 2年生 高畑 一知花さん



札幌市長賞 医大賞 花王賞 東京サラヤ賞
北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞
円山小学校 3年生 白川部 幹さん



医大賞 花王賞 こびまる賞
円山小学校 6年生 松下 千華さん

講評：医大賞

総評

みんなが、がまんぶよく、コロナウイルスかんせんしょうにかからないよう、だれかにうつさないよう、こうどうしているかが、とてもよくわかりました。どうしたらよいのか、なにがもんだいなのかを、ていねいにポスターでつたえようとしてくれており、すばらしいさくひんばかりでした。しんささせてもらい、たいへんうれしかったです。ありがとうございました。

受賞作ごとの講評

円山小学校 2年生 高畑 一知花さんの作品：

「コロナたいさく」というひょうごとともに、一文字ずつたいせつとかんがえられるたいさくをせつめいしてくれています。手あらい、マスク、みつのかいひ、じぶんのめんえきりょくを上げること、ぐあいかわるくなったときのきほんてきなかんがえかた、さべつぼうし。これらをわかりやすいことばときれいな色で、ていねいにまとめてくれました。すばらしい！

円山小学校 3年生 白川部 幹さんの作品：

「きそく正しい生活で免疫力UP!」、「コロナにまけないぞ!!」の言葉とともに、ウイルスに打ち勝つ元気な様子の男の子がかかれています。ポスターをみるだけで元気がもらえました！とてもいんしょうのこる、すてきな作品でした。これからも、みなさん一人一人が、元気で楽しく生活していくために、免疫力UPの対さくを実せんしていきたいですね。

円山小学校 6年生 松下 千華さんの作品：

私たちがこれまで行ってきた対策。長くがまんを強いられ、社会全体が疲れている感じを感じてしまいます。しかし、その対策というのは、決して無理なことではなく、このポスターで書かれているような基本的なものであり、がまんはがまんでも「少しのがまん」なのですね。そして、何のためにがまんしているのかというと、この対策が一人一人、そして社会の「未来へ」とつながるものだからなのですね。そうしたことに、改めて気づかされる素晴らしいポスターに仕上げてくださいました。



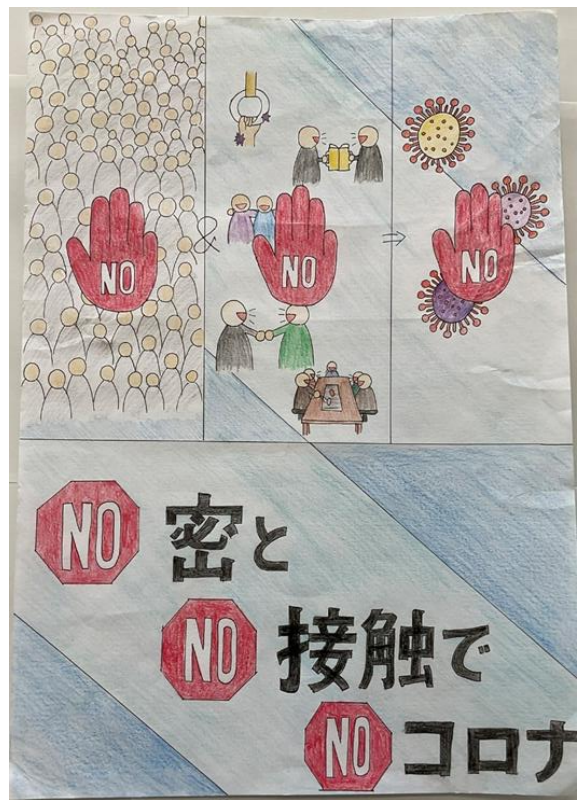
医大賞 花王賞 東京サラヤ賞
北海道日本ハムファイターズ賞
啓明中学校 1年生 佐藤 希海さん



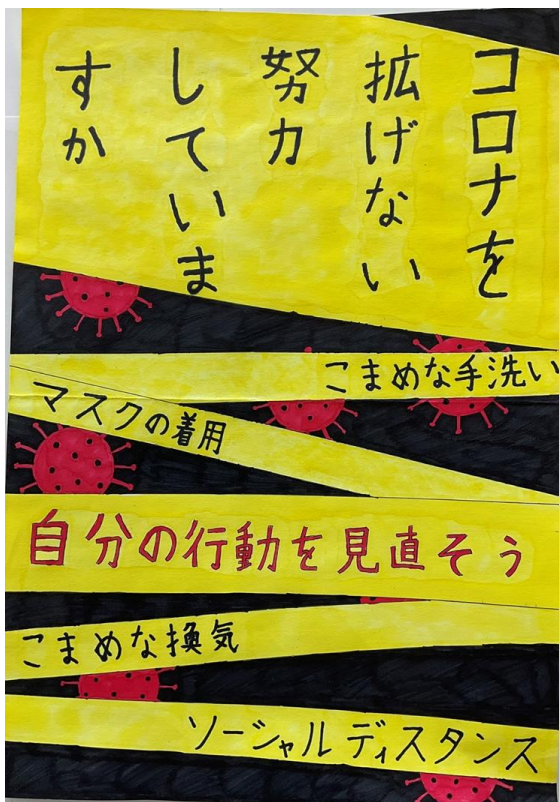
札幌市長賞 医大賞 花王賞
札幌市教育長賞
札幌聖心女子学院 中学2年生 都筑 暖和さん



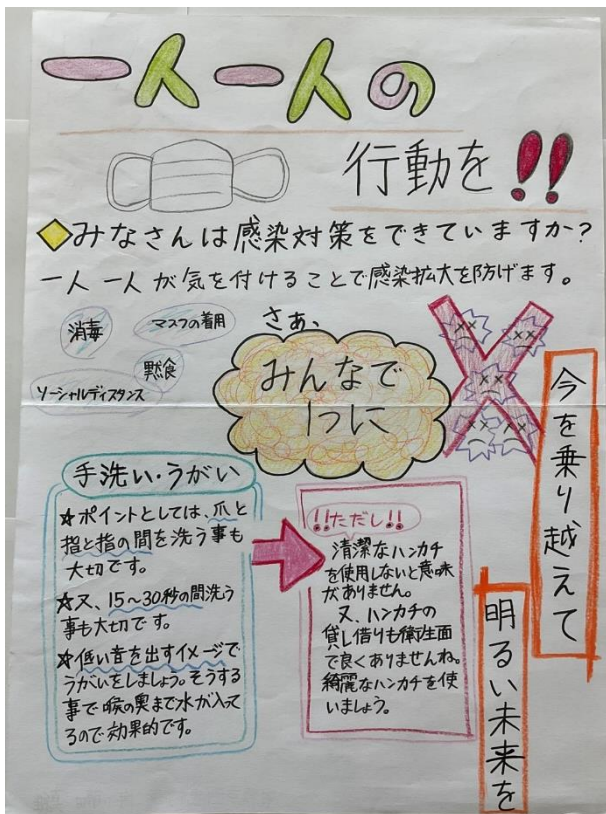
医大賞
伏見中学校 3年生 和田 美結さん



医大賞 花王賞
伏見中学校 3年生 竹内 天音さん



宮の森中賞 医大賞 花王賞 こびまる賞
伏見中学校 2年生 庄司 康佑さん



花王賞
伏見中 1年生 藤田 真維さん



花王賞 こびまる賞 啓明中賞
伏見中 2年生 小関 梨愛さん



北海道コンサドーレ札幌賞 東京サラヤ賞
西園小 1年生 木村 芽生さん

講評：医大賞

札幌聖心女子学院 中学2年生 都築 暖和さんの作品：
絵が細かく丁寧ですね。標語もわかりやすく、インパクトがあります。
色使いがポスターとして目につきやすいです。

伏見中学校 3年生 竹内 天音さんの作品：
すべてNOのところがわかりやすいです。絵の色が少し淡いため、色使いの工夫があるとなお良いです。

啓明中学校 1年生 佐藤 希海さんの作品：
色使いが斬新で目につきやすいですね。絵がマンガチックで面白いです。

伏見中学校 3年生 和田 美結さんの作品：
ポスターとしては色がある方が目立ちます。線の太い細いでメリハリをつけるたらもっとよくなると思います。標語が素晴らしいです！

伏見中学校 2年生 庄司 康佑さんの作品：
色使いが目につきやすいです。後一工夫あると良かったと思います。

講 評：伏見中賞

ポスター部門：

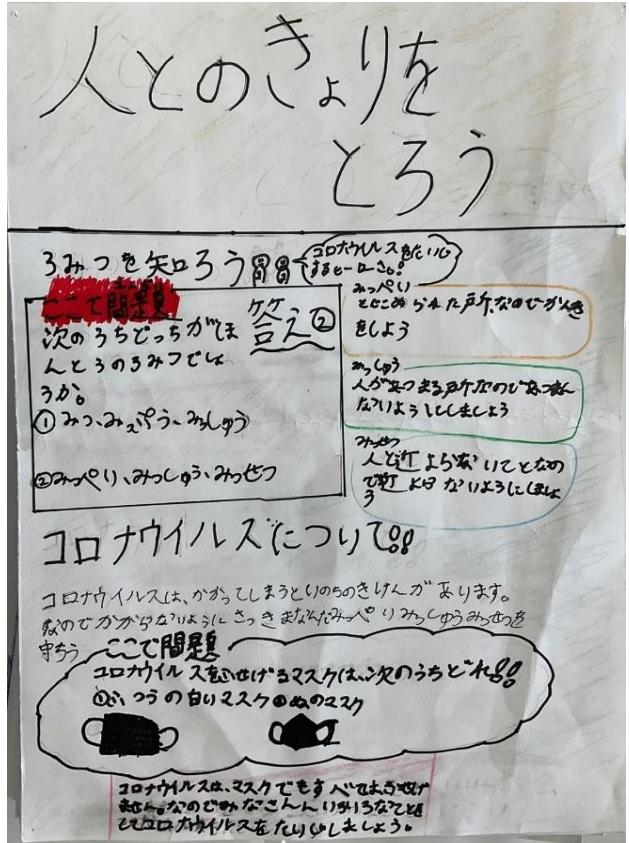
1、2年生の保健委員による審査でした。パッと見た色合いや絵の上手さだけではなく、内容も素晴らしい物が選ばれました。

川柳部門：

作品数が多かったので5クラスに分けて3年生全員で審査をしました。575のルールもできていて、うまくまとめていると思います。どれも素晴らしい作品です。



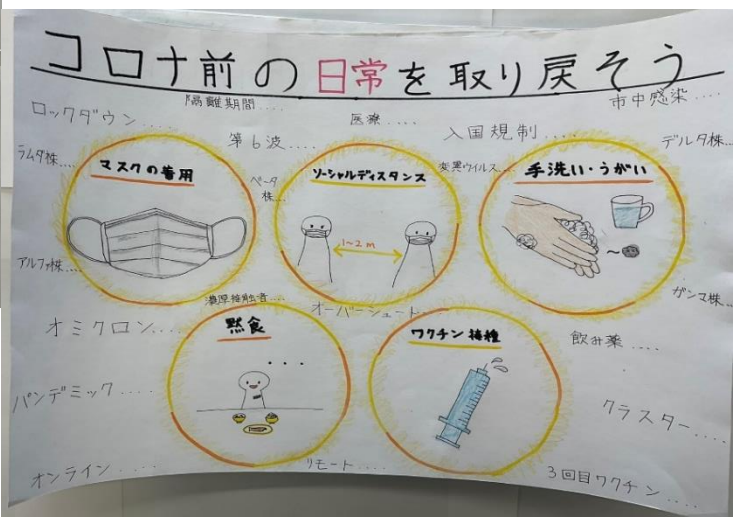
北海道日本ハムファイターズ賞
伏見中賞 宮の森中賞 東京サラヤ賞
西園小学校 5年生 大須賀 彩花さん



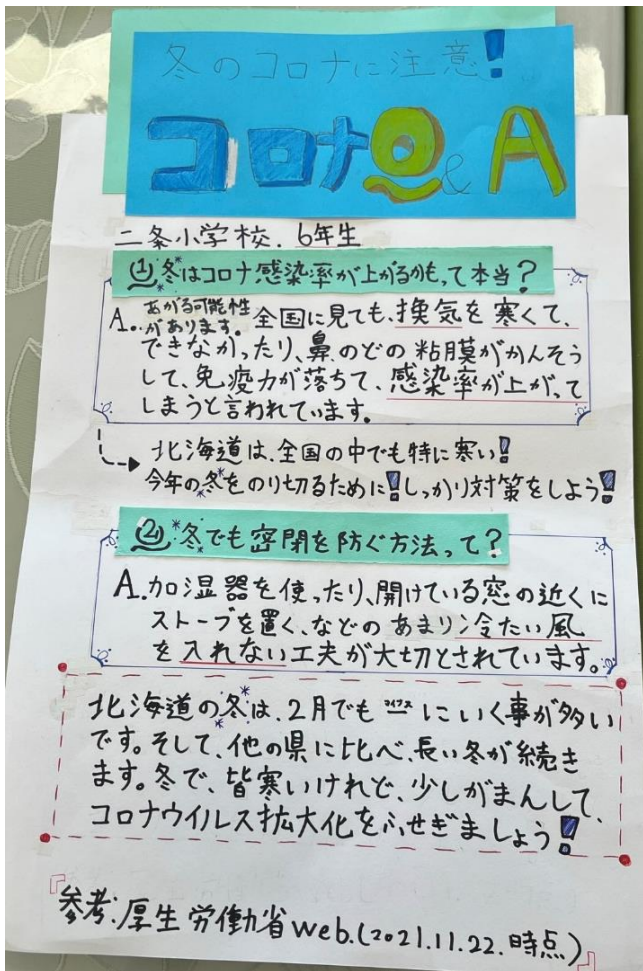
伏見中賞
円山小学校 5年生 坂尾 祐さん



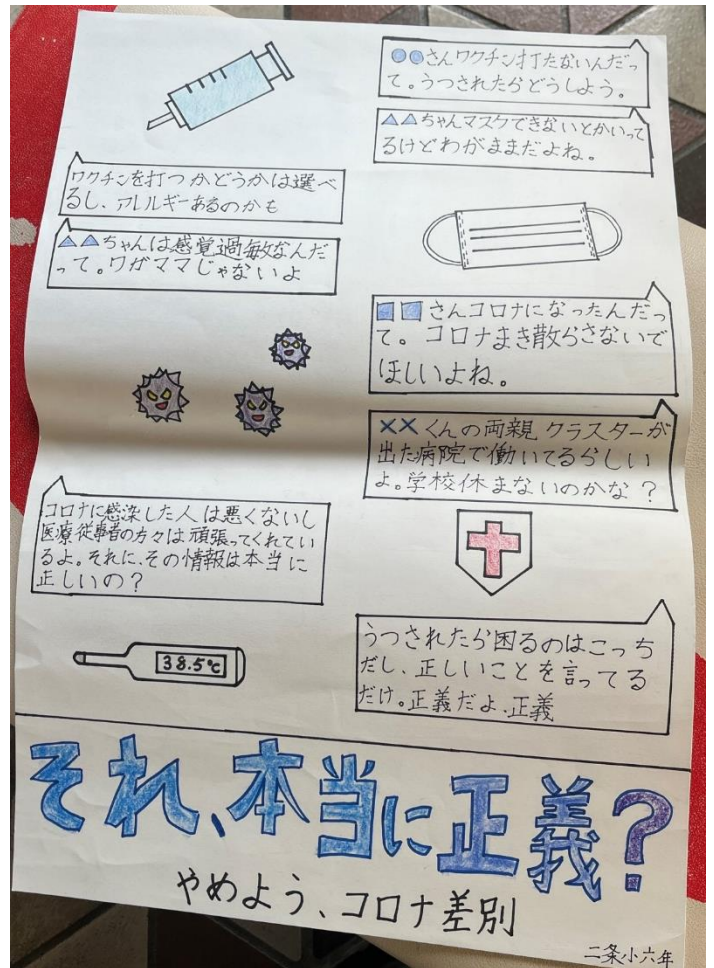
伏見中賞 宮の森中賞 花王賞
北海道日本ハムファイターズ賞
円山小学校 5年生 齊藤 優衣さん



伏見中賞
円山小学校 4年生 山田 果緒さん



医大賞 花王賞
二条小学校 6年生 金本 爽来さん



医大賞 花王賞
二条小学校 6年生 城下 あかりさん

講評；医大賞

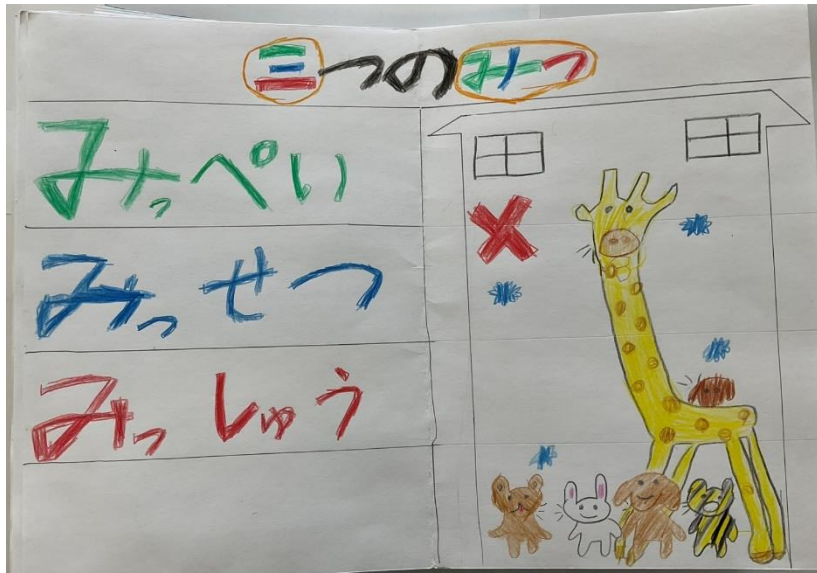
ポスターからみなさんが新型コロナウイルス感染症予防に工夫して取り組んでくれている様子が伝わってきました。身近な対策と笑顔と思いやりでみんなで乗り切りましょう!



医大賞 花王賞
西園小学校 3年生 成田 亜里紗さん

講評；北里大学医療衛生学部 公衆衛生学賞

これまででみなさんが学んだ感染予防対策方法や今の気持ちが伝わる良い作品ばかりでした。文字数や紙の大きさが限られた中で、どのようにしたら伝えたいことをうまく伝えることができるのかと、多くの作品で工夫の跡が見られました。また、病気の予防について専門的に勉強している大学生のお兄さん、お姉さんも一緒に審査しましたが、みなさんの作品の力強さに感心していました。



花王賞
円山小 1年生 いわたに はるせさん



花王賞
円山小 5年生 鈴木 理孔さん



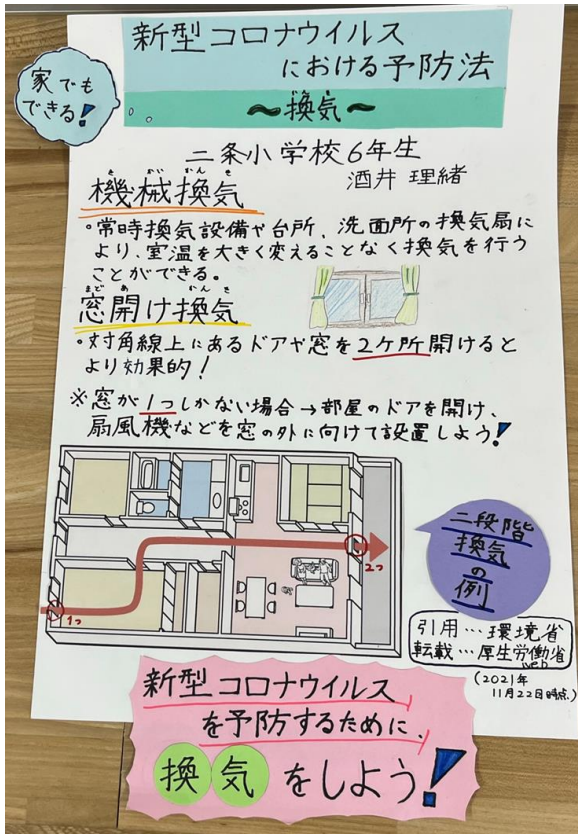
花王賞
円山小 5年生 亀田 ひまりさん



花王賞 北海道私立幼稚園協会賞
円山小 1年生 すずき ゆうさん



北海道日本ハムファイターズ賞 花王賞 こびまる賞 円山小 4年生 渡部 莉央さん



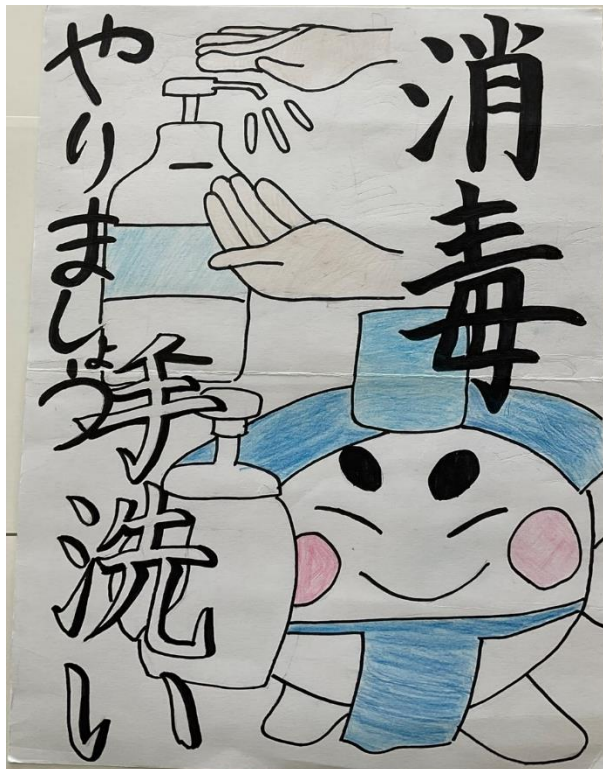
北海道日本ハムファイターズ賞
宮の森中賞 花王賞
二条小 6年生 酒井 理緒さん



花王賞
発寒西小 4年生 阿部 雪乃さん



花王賞
西園小 1年生 佐藤 一咲さん



花王賞 こびまる賞
札幌聖心女子学院中学校2年生
采鞆 あかり さん



花王賞
西園小 2年生 山岸 未来さん



北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞
北海道日本ハムファイターズ賞
円山小 1年生 おがた はるとさん



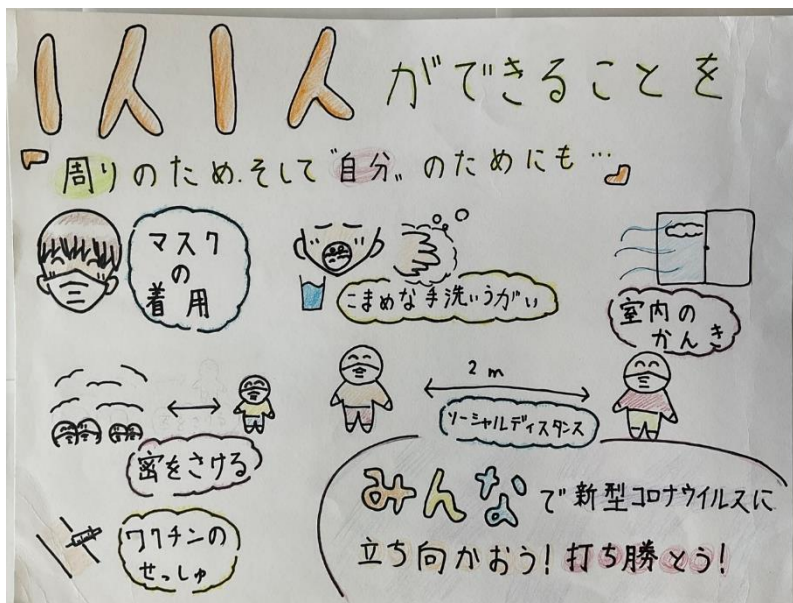
札幌市長賞 北海道コンサドーレ札幌賞
花王賞 柏中賞
北海道日本ハムファイターズ賞
伏見中 2年生 下山田 和奏さん



北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞
西園小 6年生 小杉 朋加さん



東京サラヤ賞
伏見中 3年生 五十嵐 絵菜さん
3年生 加藤 栞さん



北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞
西園小 6年 矢満田 花乃さん

講 評：花王賞(ポスター)

伏見中 1年 藤田 真維さん
感染予防とプラスワン情報がうまく表現されております。
伏見中学校 2年生 庄司 康佑さん
危機感や警告を感じ印象に残りました。
伏見中 2年生 小関 梨愛さん
手洗いの歌など細かい所に工夫がありますね。
伏見中 2年生 下山田 和奏さん
「初心」大切ですね。
伏見中学校 3年生 竹内 天音さん
3つの「NO」が分かりやすい！！
発寒西小 4年生 阿部 雪乃さん
カラフルな文字で分かり易く書けています。
啓明中学校 1年生 佐藤 希海さん
世界規模での表現力が素晴らしいです。
円山小 4年生 渡部 莉央さん
大切な3つが伝わってきます。

円山小学校 2年生 高畑 一知花さん
「こ・ろ・な・た・い・さ・く」の頭文字でメッセージ素晴らしいです。
円山小 1年生 すずき ゆらさん
強そうです！コロナに勝てそうですね。
円山小 1年生 いわたに はるせさん
「さんみつ」について動物たちの絵で分かり易くかかれていますね
円山小 5年生 鈴木 理孔さん
トライしている虎(今年の干支)が可愛く、楽しく手洗いできますね。
円山小学校 5年生 斉藤 優衣さん
世界が一緒にウィルスと戦う強さを感じます。
円山小 5年生 亀田 ひまりさん
ウィルス予防・感染対策がしっかり伝わる作品です。
円山小学校 3年生 白川部 幹さん
コロナに負けない強い気持ちが伝わります。
円山小学校 6年生 松下 千華さん
未来へのメッセージが込められているところが良いです。

二条小学校 6年生 金本 爽来さん
北海道の<冬>に注意しなければいけない事もしっかり表現されてます。
二条小学校 6年生 城下 あかりさん
「差別しない事」とても大切なキーワードです。
二条小 6年生 酒井 理緒さん
換気を利用した予防方法が良く理解できる作品でした。
西園小 1年生 佐藤 一咲さん
「手洗い」の大切さを強く表現していいですね。
西園小 2年生 山岸 未来さん
世界に向けた心強いメッセージが印象に残ります。
西園小学校 3年生 成田 亜里沙 さん
マスクの中の笑顔の大切さが伝わります。
札幌聖心女子学院中学校2年生 米鞆 あかり さん
「消毒」「手洗い」が大切な事がとても分かり易いです。
札幌聖心女子学院 中学2年生 都築 暖和さん
イラストのみで伝えたいことが一目瞭然です。

講 評：東京サラヤ賞(ポスター)

西園小 1年生 木村 芽生さん

インパクトのある色使いで分かりやすく感染対策を表現しています。

円山小学校 3年生 白川部 幹さん

コロナになんか負けないぞ!!という強い気持ちが伝わってきます。

西園小学校 5年生 大須賀 彩花さん

「コロナと戦え!健康隊」というアイデアがいいですね。絵も細かいところまで上手に描けています。

啓明中学校 1年生 佐藤 希海さん

感染対策をしっかりとしないと大変な事になるぞというメッセージが伝わってきます。

伏見中 3年生 五十嵐 絵菜さん ・ 3年生 加藤 栞さん

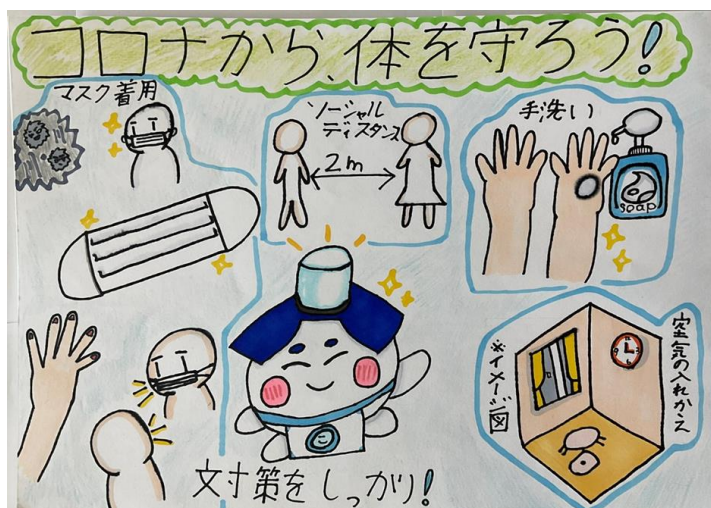
家庭内感染を防ぐための対策を川柳と絵で上手に表現されています。

円山小学校 2年生 高畑 一知花さん

面白い視点でコロナ対策を分かり易く表現しています。



札幌市教育長賞 啓明中賞
札幌聖心女子学院 中学2年 大橋 咲良さん



札幌市教育長賞 こびまる賞
西園小 5年生 浅倉 梨乃さん



講 評：札幌市教育長賞

ポスター

- ・分かりやすく、また目に留まりやすい、さらにメッセージ性もある作品が多数あって、感動しました。
- ・細かい説明やオリジナルの絵はとても見やすくとても良い作品だと思いました。説明があることで、皆さんがコロナ対策についてしっかり理解をしていることが伝わってきました。また、キャラクターを取り入れることで、ポスターを見た人の認知に繋がると思いました。
- ・コロナの注意を促すアイデアだけでなく、ポスターに重要な目に止まるアイデアやカラフルな色使いがありとても良かったと思いました。世代を問わず誰もが分かりやすいと思えるポスターが数多くあり全ての作品が素敵でした。

川柳

- ・みなさんがコロナウイルスについて日々考えていることや感じていること、意識していることが、17文字の中で強く伝わり、改めて気が引き締められました。安心して、笑顔で過ごすことができる日まで、一緒に頑張っていきたいと思いました。
- ・コロナの影響で思うように生活できない日々が続く、学校生活でも当たり前が当たり前じゃなくなったにも関わらず、前を向いて進んでいこうという気持ちがとても伝わりました。明るい言葉で周りを勇気づけられる素敵な一句だと思いました。

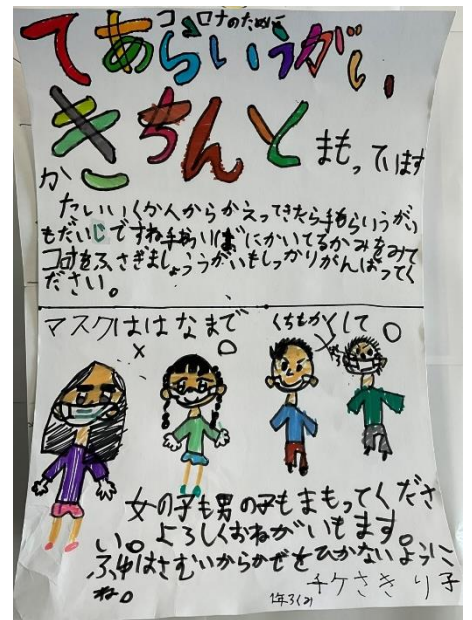
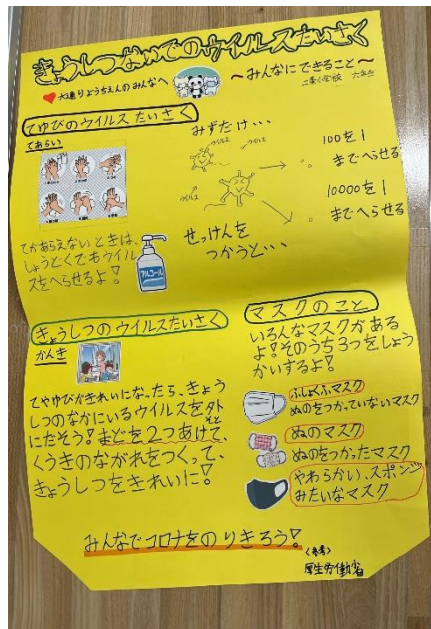
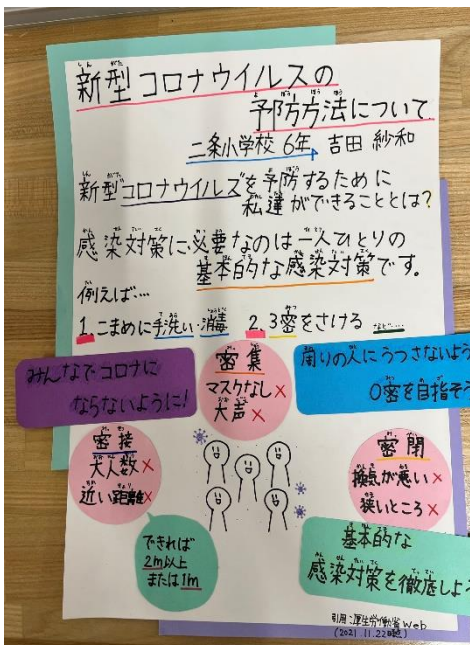


講評：北海道私立幼稚園協会賞

発寒西小 1年生 たかだ りょうたさん
マスクをして腕をまくってワクチンを打っている様子がすごく伝わりました。
ワクチン接種により菌が嫌がっているのもわかりました。

円山小 1年生 すずき ゆらさん
マスクをした注射器の正義の味方(ヒーロー)がコロナをやっつける雰囲気頼もしいです。
ナイフの切れ味も強そうです。

北海道私立幼稚園協会賞
発寒西小 1年生 たかだ りょうたさん



こびまる賞
二条小 6年生 吉田 紗和さん

こびまる賞
二条小 6年生

こびまる賞
円山小 1年生 千ヶ崎 理子さん

講評：宮の森中賞(ポスター)

西園小学校 5年生 大須賀 彩花さん
色使いがきれいで見やすい。

円山小学校 5年生 斉藤 優衣さん

絵が可愛い。みんなで力を合わせて戦おうという気持ちが伝わってくる

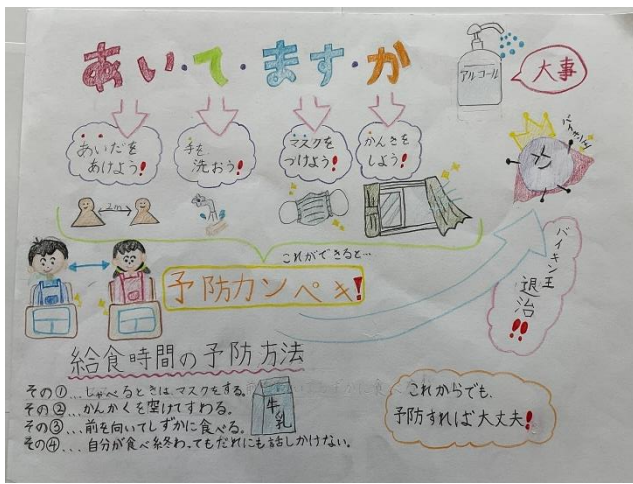
伏見中学校 2年生 庄司 康佑さん

大事なことが全体的にすっきりと見やすくまとめられている。

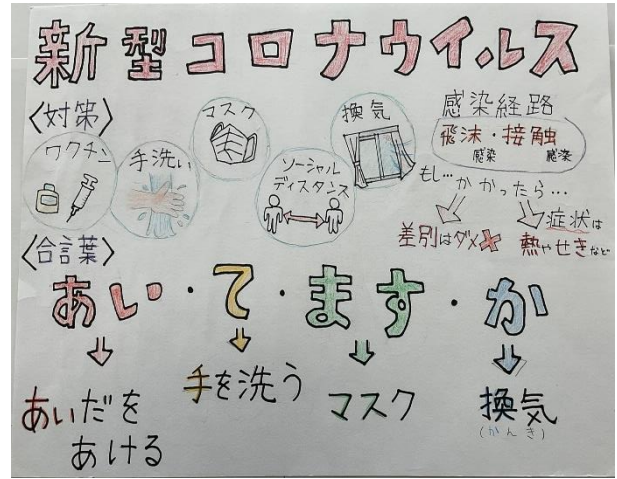
二条小 6年生 酒井 理緒さん

換気の方法がわかりやすくまとめられている。図も分かりやすい。





北海道コンサドーレ札幌賞
こびまる賞
発寒西小 3年生 及川 凜々花さん



こびまる賞
発寒西小 6年生 野尻 紗央さん



こびまる賞
西園小 2年生 丑沢 芽衣さん



こびまる賞
札幌聖心女子学院 中学2年生 上鹿渡 凜乃さん



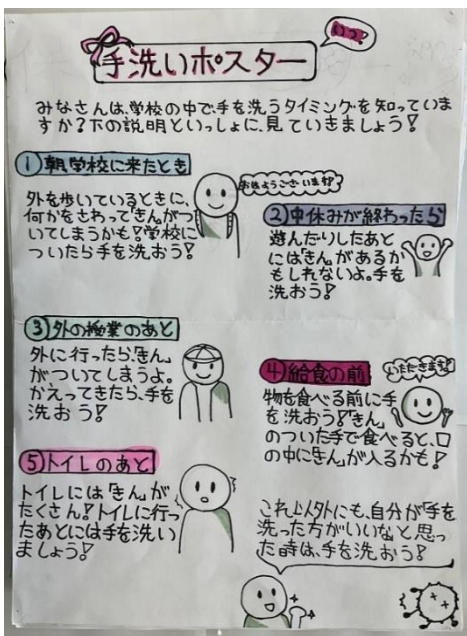
こびまる賞
西園小 6年生 山辺 華映さん



こびまる賞
円山小 4年生 海津 陽向さん



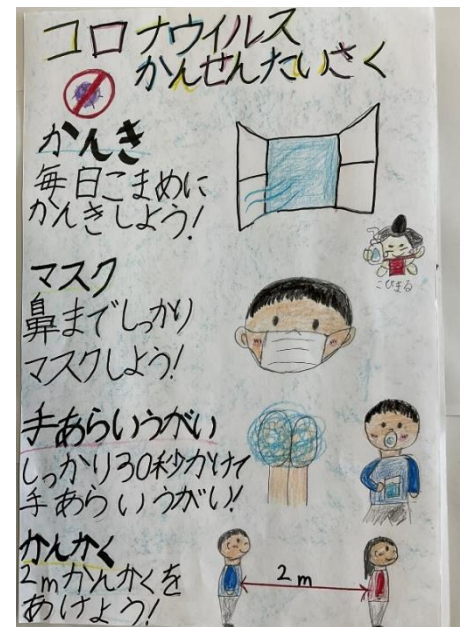
柏中賞
円山小 1年生 小中 湖十乃さん



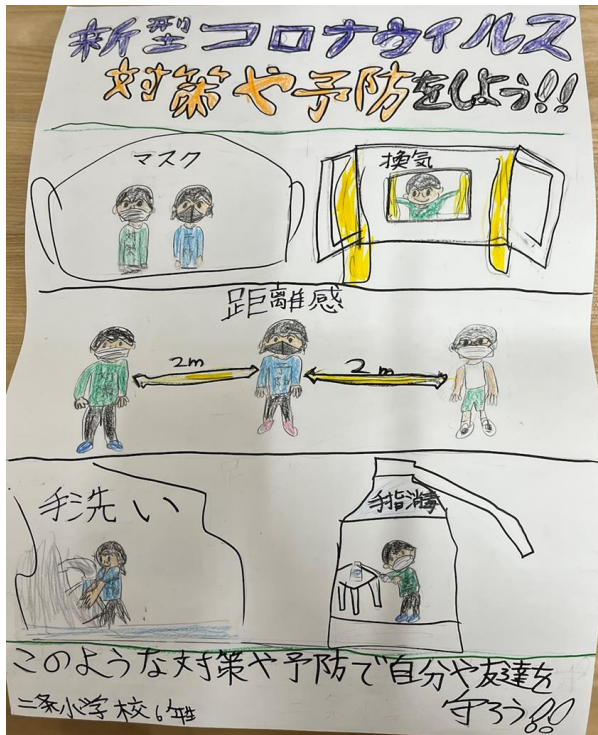
こびまる賞 ユニセフ賞
 円山小 5年生 松浦 希和さん



こびまる賞
 円山小 6年生 藤田 華さん



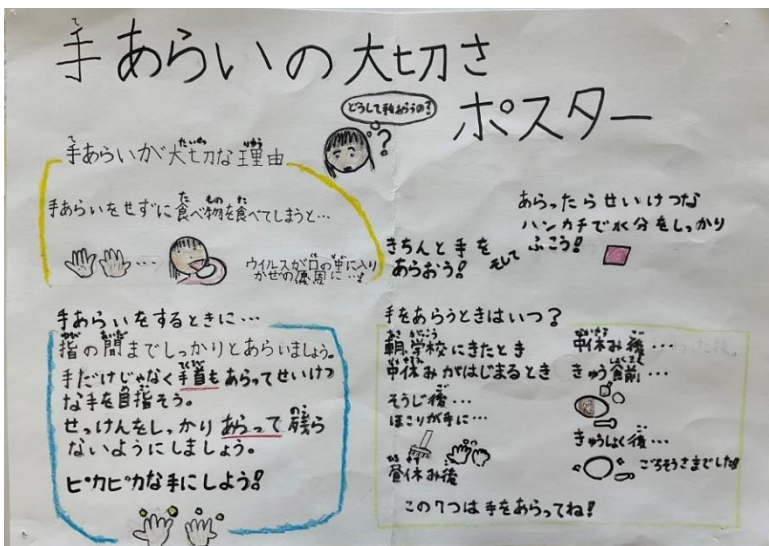
こびまる賞
 円山小 3年生 田村 百萌さん



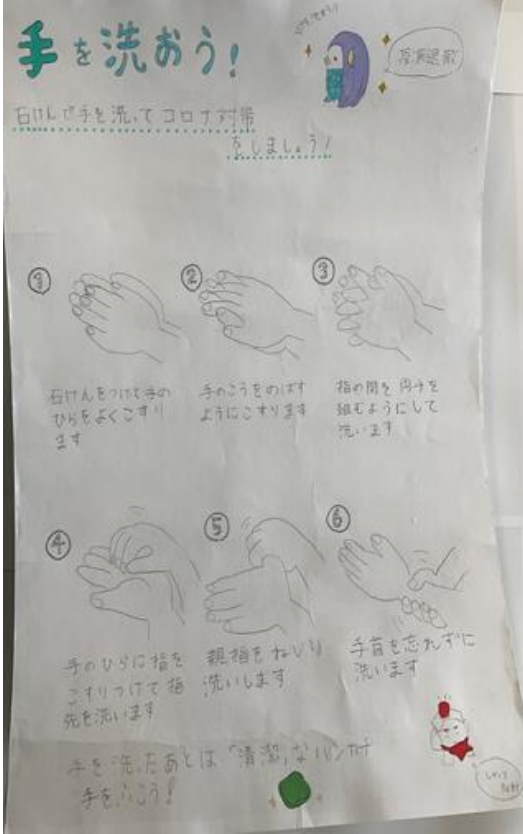
北海道コンサドーレ札幌賞
 二条小 6年生 穴戸 亮太さん



柏中賞
 西園小 1年生 有馬 将五さん



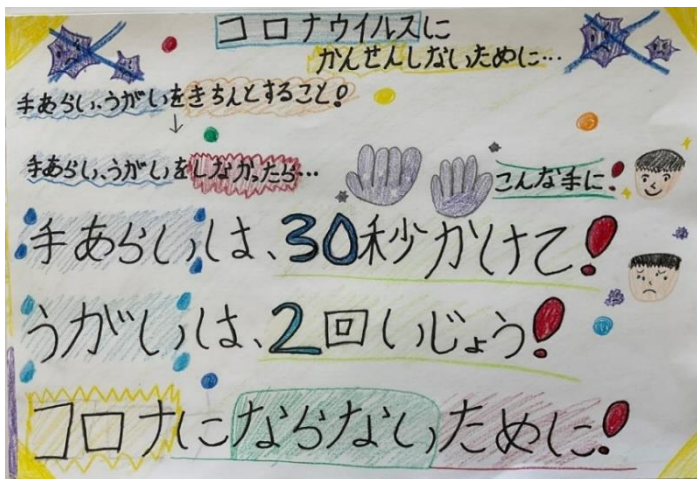
ユニセフ賞
 円山小 5年生 渡部 みつきさん



ユニセフ賞
円山小 4年生 田中 ひかりさん



啓明中賞
伏見中 1年生 菊池 美冬さん



ユニセフ賞
円山小 3年生 橋本 ゆあさん

講 評 : 啓明中賞

伏見中 3年生 青山 由樹さん: シンプルな構成がかえって見る人に「当たり前」を意識させています
 伏見中 2年生 小関 梨愛さん: 伝えたいことを絞り込んだことで、見る人の心に強く「手洗い」「うがい」を印象付けています
 伏見中 1年生 菊池 美冬さん: 9種類の動物が描かれていて、「皆で」という気持ちがよく伝わります
 札幌聖心女子学院 中学2年 大橋 咲良さん: 「コロナから命を守ろう」という語句だけですが、かえってそれがイラストのインパクトを強めています
 発寒西小 5年生 平川 芽依さん: 「あいてますか」の標語を絵で伝えつつ、何よりも命「♡」を守ろうというメッセージが伝わります

講 評 : ユニセフ賞

円山小 4年生 田中 ひかりさん: しっかり洗わないといけない部位がわかりやすく描かれていて、これをみながら手を洗えばバッチリです。手洗い場に貼っておきたいポスターですね。
 円山小 5年生 渡部 みつきさん: どうして手洗いが大切なのかがきちんと説明されているのが良いですね。理由がわかれば、行動につながります。
 円山小 5年生 松浦 希和さん: いつ手を洗わなくてはいけないかに焦点を当ててみると、忘れずに手洗いでできているか振り返るきっかけになりますね。
 円山小 3年生 橋本 ゆあさん: 情報を絞って、30秒や2回という重要な数字を強調させたことで、正しい行動につながる大事な情報が効果的に伝わっていますね。

講 評：柏中賞

<ポスター部門>

円山小 1年生 小中 湖十乃さん： 手洗いでコロナをゼロにレッツとらい
(選考理由)

- ・干支に関わっていて絵もかわいい
- ・ポスターとして大変インパクトがある。
- ・強い虎でも、マスクと手洗いをし、「とらい」とうまく表現されている。

伏見中 2年生 下山田 和奏さん： 初心(手洗い)を忘れず
(選考理由)

- ・キーセンテンスがいい!
- ・忘れがちになってくる初心(手洗い)がやっぱり大切だと気付かせてくれる。

西園小 1年生 有馬 将五さん： コロナウイルスにまけないぞ!きちんと手を洗ってね。
(選定理由)

- ・この色使い、この人物の目に引き付けられた!只者じゃない!
- ・心に突き刺さりました。

<川柳部門>

宮の森中 一年 熊谷 悠吾さん：
「ぼくきけん? いやいやいやいや きみもだよ」
(選定理由)

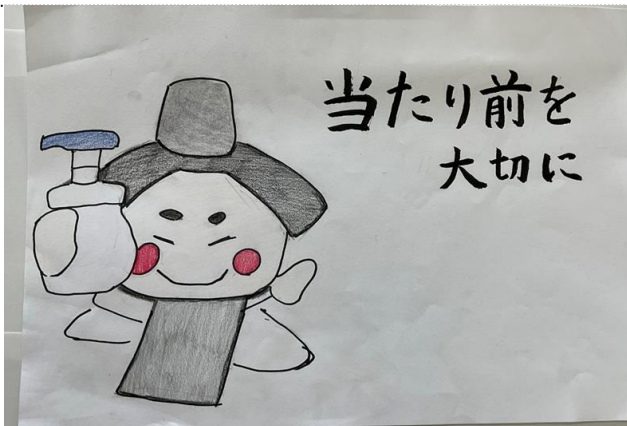
- ・リズム感があっていい
- ・現代の私たちに投げかける言葉にドキリとしたから

宮の森中 一年 大村 凜太郎さん：
「コロナには マスク手洗い 二刀流」
(選定理由)

- ・うまい!
- ・その通りだと思ったから

啓明中 二年 武村 爽香さん：
「いつかまた」かなえるために「いまはまだ」
(選定理由)

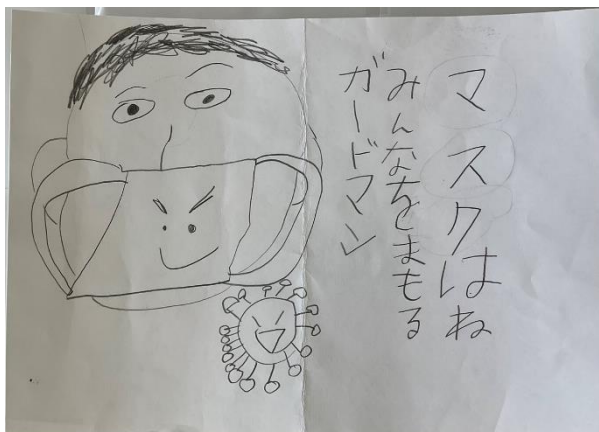
- ・「いつかまた」をかなえるためにみんなでがんばりたいと思ったから



啓明中賞
伏見中 3年生 青山 由樹さん



啓明中賞
発寒西小 5年生 平川 芽依さん



がんばる細胞さん賞
西園小 1年生 島田 悠希さん

講 評：がんばる細胞さん賞

ポスター部門

二条小6年生：

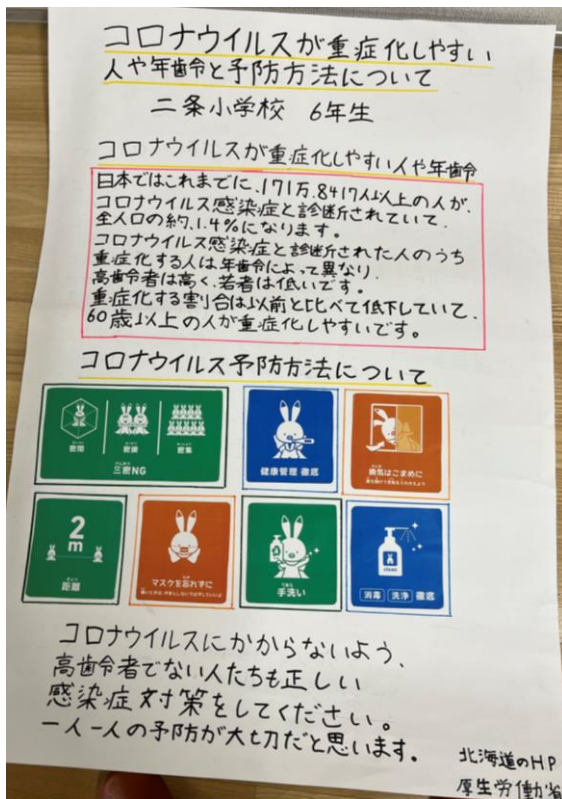
新型コロナウイルスの予防を、SDGs（国連で採択された持続可能な開発目標）風に描かれており、独自性が強いだけでなく、目に訴える底力があり、わかりやすい絵が印象的です。

西園小 1年生 島田 悠希さん：

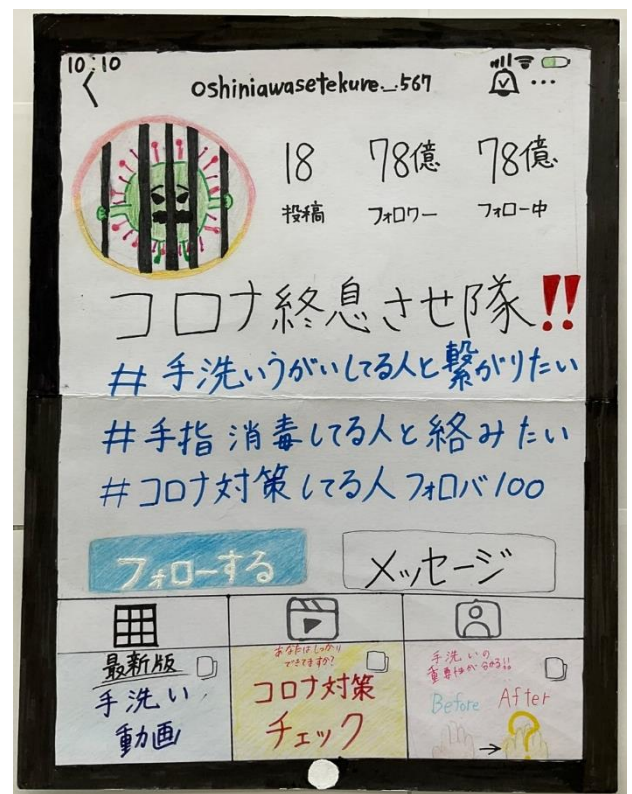
画面全体に、ウィルスとマスクの関係性が、力強く表現されており、マスクの効果がわかりやすく描かれています。さらに、「みんなをまもるガードマン」との表現は、たいへん優れていると思います。

札幌聖心女子学院 中2 小宮 綸さん：

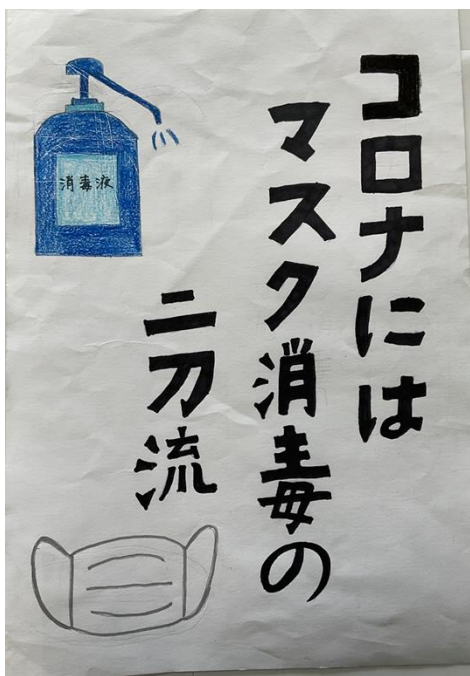
「コロナ終息させ隊」とのユニークなタイトルの本ポスターは、携帯端末のSNS風のデザインを採用しており、若い世代に対して、力強く訴える力をもつ作品です。とても印象的で、わかりやすいと思います。



がんばる細胞さん賞
二条小 6年生 さん



がんばる細胞さん賞
札幌聖心女子学院 中2 小宮 綸さん



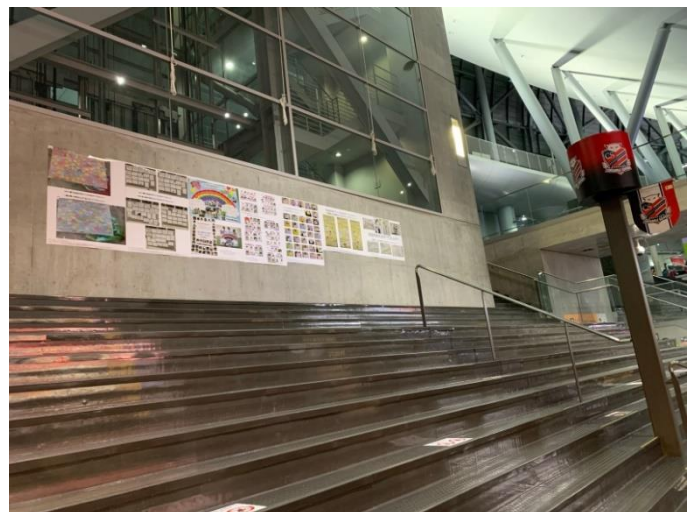
北海道日本ハムファイターズ賞
伏見中 1年生 松枝 駿季さん



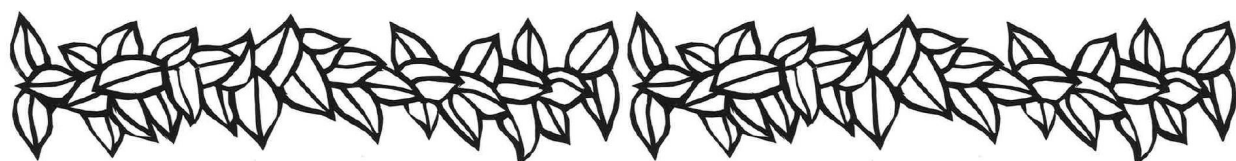
北海道日本ハムファイターズ賞
円山小 2年生 しま田 まおさん

新型コロナウイルス感染症対策への社会貢献活動(一部)

新型コロナウイルス感染症に立ち向かいながら社会を支えてくださるすべての人々へ感謝の気持ちを伝える「ありがとうプロジェクト」。札幌市の大規模接種会場、北海道日本ハムファイターズ、北海道コンサドーレ札幌の試合会場（札幌ドーム）、チカホ空間のCMなどで公衆衛生活動を行いました。



予防啓発川柳作品紹介



札幌川柳社会長賞

みんなだね コロナを倒す ぜったいに

西園小 三年 伊藤 咲八

札幌川柳社会長賞

宮の森中賞

防げるよ 小さな努力で 感染は

西園小 六年 齊藤 悠太

札幌川柳社会長賞

コロナにも 定期テストにも 負けないぞ

柏中 一年 土合 貫太

医大賞

こびまる賞

ディスタンス 心の距離は 離れずに

宮の森中 一年 勝見 桃花

伏見中賞

札幌市教育長賞

ウィズコロナ いつか呼びたい バイコロナ

宮の森中 一年 鐵艸 紗雪

医大賞

感染者 減っても油断は まだ早い

宮の森中 一年 古川 晴埜

医大賞

「大丈夫」 「大丈夫だよ」が 命取り

宮の森中 一年 柳井 旺采

医大賞

こびまる賞

柏中賞

コロナには マスク手洗い 二刀流

宮の森中 一年 大村 凜太郎

札幌川柳社会長賞

気をつける！ コロナウイルス 目に見えぬ

宮の森中 一年 小笠原 壮哉

札幌川柳社会長賞

ワクチンは みんなを助ける 予防策

宮の森中 一年 齊藤 胡春

札幌川柳社会長賞

こびまる賞

いじめとね コロナの差別 なくそうよ

宮の森中 一年 田口 凜

医大賞

マスクして 手洗いうがい 換気まで

宮の森中 一年 川田 晃大

伏見中賞

アルコール 「飲む」のではなく 「消毒」だ

宮の森中 二年 西條 友菜

札幌川柳社会長賞

医大賞

油断しない ワクチン接種 した後も

宮の森中 二年 佐々木 海希

伏見中賞

アルコール 飲むより先に 消毒よ

宮の森中 二年 桜庭 かなで

伏見中賞

コロナ株 次のなまえは なくていい

宮の森中 二年 濱屋 大和

伏見中賞

「まあいっか」そんな油断が後悔に

宮の森中二年 山内 瑠南

札幌川柳社会長賞

北海道私立幼稚園協会賞

札幌市長賞

マスクでも 伝わる笑顔 嬉しいね

啓明中二年 宮下 瑞姫

札幌市長賞

札幌市教育長賞

柏中賞

伏見中賞

「いつかまた」かなえるために「いまはまだ」

啓明中二年 武村 爽香

医大賞

おでかけは マスク、消毒 密避ける

南月寒小ミニ児童会館

三年 田代 つむぎ

四年 小林 芽生奈

医大賞

「コロナからいのちまもろう マスクして

南月寒小ミニ児童会館二年 島津 日和

医大賞

かんせんは「あい・て・ます・か」でふせげるよ

発寒西小 四年 谷口 香織

医大賞

北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞

よく寝よう 体調管理も コロナ予防

宮の森中一年 池上 くらら

医大賞

ディスタンス 心の距離は 近いけど

伏見中三年 和田 美結

花王賞

できるだけ おおきなこえは ひかえよう

伏古小 四年 福原 海翔

花王賞

合言葉 「あいてますか」で 予防しよう

発寒西小 五年 平川 芽依

花王賞

協力し コロナウイルス 予防しよう

発寒西小 六年 池田 悠

花王賞

お食事は 黙食なので ジェスチャーで

西園小 三年 山ベ えみか

花王賞

宮の森中賞

コロナはね いつかは勝てる 絶対さ

西園小 三年 佐藤 圭悟

花王賞

マスクがお はなくしてね ちゃんとだよ

西園小 三年 梶 朱里

花王賞

つづけよう じぶんのできる とりくみを

西園小 四年 上村 杏沙

花王賞

手洗いは 地球をすくう ヒーローだ

西園小 六年 佐藤 暖

花王賞

クソコロナ そろそろお前が 自粛しろ

柏中 一年 村江直斗

花王賞

忘れるな サイフケータイ マスク

宮の森中 一年 大西 紗希

花王賞

流水の 冬でも手洗い 三十秒

宮の森中 二年 竹内 花奏

花王賞

清潔な ハンカチはいつも どこへでも

啓明中 二年 泉山 倅

花王賞

鼻マスク 意外と危険な 第一歩

宮の森中 一年 沼上 湊久

花王賞

マスクでも こぼれる笑顔 忘れず

宮の森中 一年 山田 怜奈

花王賞

距離とって 心と心は より近く

宮の森中 一年 小山内 慶晟

花王賞

寝ぼけつつ 口にさしたの 体温計

宮の森中 一年 三浦 由愛

札幌市教育長賞

啓明中賞

北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞

花王賞

こびまる賞

マスクでも 笑顔で会話 EYE言葉

宮の森中 一年 坊屋敷 賢太

花王賞

医大賞

換気して 周りも注意 喚起して

宮の森中二年 十字 璃空

花王賞

その油断 感染拡大 つながるよ

宮の森中 二年 小田桐 大志

花王賞

離れても つながる心 画面越し

宮の森中 二年 畑中 里音

北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞

恐ろしさ かかる前に 知っておこ

宮の森中一年 加茂 稜生

北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞

できること 自分で考え 身を守る

啓明中 二年 椎名 悠衣

花王賞

あたたかい 心の手と手 つなごう

宮の森中 一年 山内 照子

東京サラヤ賞

ウイルスに 負けないように 手を洗う

発寒西小 三年 及川 凜々花

東京サラヤ賞

うつさない うつらないこと 考えて

西園小 六年 矢満田 花乃

東京サラヤ賞

帰宅後は 手洗いうがい 徹底し

柏中 一年 北川 健斗

東京サラヤ賞

手洗いは みんなを守る 第一歩

宮の森中 二年 高橋 大峨

東京サラヤ賞

外出し マスクを忘れて 取り戻る

啓明中 二年 武田 大和

医大賞

アメリカの 影響受けるな マスクしろ

宮の森中二年 新井田 亮

北海道私立幼稚園協会賞

てあらいで コロナを 防げ がんばるぞ

西園小 三年 塩坂 亮人

北海道私立幼稚園協会賞

今だけは いろいろがまん がんばろう

宮の森中 二年 布野 大治郎

北海道私立幼稚園協会賞

窓を開け しっかりと換気 寒いけど

宮の森中 二年 石田 和輝

北海道私立幼稚園協会賞

コロナさん お願いだから なくなつて

宮の森中 二年 小野寺 悠力

北海道私立幼稚園協会賞

ただいまと 帰ってきたら 手を洗う

啓明中 三年 松本 路華

札幌市長賞

いきあれる 階段あがって 手を洗う

西園小 六年 中辻 康太

宮の森中賞

手洗いは 命を守る ひつじゅひん

西園小 六年 林 穂果

花王賞

啓明中賞

宮の森中賞

マスクでも 笑顔溢れる 頑張ろう

西園小 六年 瀬戸 穂菜美

北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞

北海道コンサドーレ札幌賞

マスクごし マスクの中は にこにこだ

西園小 三年 西方 咲那

講 評：札幌川柳社会長賞

毎日を我慢の中で過ごされている皆さんの、明るさと強さの作品から励まされました。コロナ禍が一日も早く終息する日を願い、皆で感染防止対策を続けて行きましょう。

講 評：医大賞(川柳)

発寒西小 四年 谷口 香織 さんの作品：

感染対策に重要な要素を含んだ「あい・て・ます・か」を入れて、その意味を考えさせてくれるところがユニークです。

宮の森中 一年 池上 くらら さんの作品：

通常の感染対策に加えて「よく寝る」こと（免疫力の促進にもつながる）、体調管理の大切さに着目している点が優れています。

応募いただいたどの作品からも新型コロナウイルス予防に向けた皆さんの気持ちや願いが、力強く伝わってきました。まだまだ先は見通せませんが、感染予防の発信と取り組みを自ら積極的に行って一日も早くコロナに打ち勝ち、明るく楽しい生活が戻ってくるよう頑張っていきましょう

講 評：東京サラヤ賞(川柳)

発寒西小 三年 及川 凜々花さん「ウィルスに 負けないように手を洗う」

→手をしっかりと洗う事によってコロナウィルスをやっつけるんだという気持ちが良く伝わる作品です。

西園小 六年 矢満田 花乃さん 「うつさない うつらないこと 考えて」

→社会生活をする上で感染症対策を徹底しなければいけないと考えさせられる作品です。

柏中 一年 北川 健斗さん 「帰宅後は 手洗いうがい 徹底し」

→家庭内感染を防ぐためにとても大事な事が上手にまとめられています。

宮の森中 二年 高橋 大峨さん 「手洗いは みんなを守る 第一歩」

→感染防止の基本である手洗いの重要性が上手に表現されています。

啓明中 二年 武田 大和さん 「外出し マスクを忘れて 取り戻る」

→外出時にマスクをする行為もすっかり日常になりましたが、うっかり忘れてしまった状況が伝わってきます。

講 評：宮の森中賞(川柳)

どの作品も力作揃いで賞を選ぶのは大変でした。特に小学生の皆さんの作品は、中学生の作品に引けを取らないレベルの高いものばかりでした。一人一人の小さな努力が感染予防に繋がり、距離は取るけれどみんなで力を合わせて「コロナに負けずに頑張ろう」という願いが伝わってきました。



講 評：花王賞(川柳)

伏古小 四年 福原 海翔さん
お話しするときは気を付けたいですね。
発寒西小 五年 平川 芽依さん
感染予防対策では、気づいた人の掛け声大切ですね。
発寒西小 六年 池田さん
お互いに助け合って予防する気持ちが表現されてて伝わってきます。
西園小 三年 山ベ えみかさん
ジェスチャーのコミュニケーションも「大事」ですね。
西園小 三年 佐藤 圭悟さん
コロナを乗り越える強い意志が感じられました。
西園小 三年 梶 朱里
鼻がうっかりでている人に優しく伝わるのが良いと思います。
西園小 四年 上村 杏沙さん
まずは自分で出来ることから取り組みしている声かけが素晴らしいです。

西園小 六年 佐藤 暖さん
手洗い行動がヒーロー！世界共通ですね。
西園小 六年 林 穂果さん
子供大人問わず「必需品」ですね。
西園小 六年 吉田 未来さん
自分だけでなく、周りの方の気遣いが伝わってきます。
柏中 一年 村江 直斗さん
ユーモアと合わせ「自粛」しろと書かれているのが最高です。
宮の森中 一年 大西 紗希さん
私生活の中で携帯と並ぶくらい「マスク」が大事と感じました。
宮の森中 一年 沼上 湊久さん
まだまだ居る鼻マスク。リスクを知ってほしい作品と感じました。
宮の森中 一年 山田 怜奈さん
見えなくてもマスクの中は表情豊かにが表現されています。
宮の森中 一年 小山内 慶晟さん
心と心のつながりの大切さを感じました。

宮の森中 一年 三浦 由愛さん
生活の一部になっている「体温測定」がうまく表現されています。
宮の森中 一年 坊屋敷 賢太さん
EYE言葉 上手ですね。
宮の森中 一年 山内 照子さん
温かい気持ちになります。
宮の森中 二年 十字 璃空さん
ゝかんき、の重要性が上手に表現されてますね。
宮の森中 二年 小田桐 大志さん
ちょっとした油断ハッとします。自分の心に問いかけるような表現が良いです。
宮の森中 二年 畑中 里音さん
リモートで心をつなげていることが伝わります。
宮の森中 二年 竹内 花奏さん
冬の厳しい環境の中で行う手洗いの大切さが伝わります。
札幌聖心女子学院 中二 高橋 菜乃葉さん
手洗いの達人になって正しい手洗いみんなに共有ですね。
啓明中 二年 泉山 梓さん
ハンカチ所持率 もっと増えるとよいですね。

宮の森中賞

距離をとる あなたとですよ コロナさん

柏中 一年 山内 若菜

こびまる賞

コロナ禍で スマイル一つ 送ります

西園小 五年 塩屋 友弥

こびまる賞

コロナでも ニコニコえがお あいさつで

西園小 三年 菊池 和美

こびまる賞

マスク着け 自分とみんな 守ろうよ

西園小 六年 谷籐 ひなた

こびまる賞

手洗いとうがいは毎日 しっかりと

西園小 六年 堂下 葵衣

こびまる賞

柏中賞

ぼくきけん？ いやいやいやいや きみもだよ

宮の森中一年 熊谷 悠吾

こびまる賞

花王賞

マスクでも 口元きつと 笑っている

宮の森中一年 高橋 梨紗

こびまる賞

コロナはね そろそろ終わって いいころな(コロナ)

宮の森中一年 中屋 宏太郎

こびまる賞

今耐える 必ず来るよ ノーマスク(no-mask)

宮の森中一年 野村 彩心

こびまる賞

しゃべるなら マスクをしてから 話そうね

宮の森中一年 若松 夏生

こびまる賞

イベントも 気が緩まぬよう 対策を

宮の森中一年 小田桐 美空

こびまる賞

距離は取り 心はなれず 予防しよう

宮の森中一年 青木 太志

こびまる賞

見えずとも 笑顔は伝わる マスク越し

宮の森中一年 一村 ひまり

こびまる賞

守ろうよ 周りも自分も マスクして

宮の森中一年 丹波 敦基

こびまる賞

ディスタンス 心の距離は あけないで

宮の森中一年 結城 朝哉

こびまる賞

外出は 昔ネクタイ 今マスク

宮の森中二年 平澤 宗也

こびまる賞

こびまるが 君の手洗い 見ているよ

啓明中 二年 長谷川 楓

こびまる賞

検温は 変化に気づく カギになる

啓明中 三年 中村 百伽

こびまる賞

手を洗い 流れていくのは 身の危険

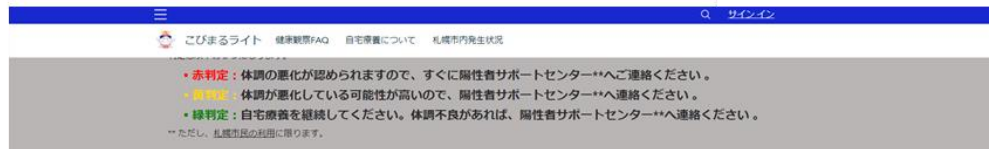
啓明中 二年 小松 大輔

北海道コンサドール札幌賞

密じゃない距離でも 心は近くあり

啓明中 三年 常田 詩織

コロナ対策への社会貢献活動(一部)



札幌市の感染症対策の一環として、5月1日から札幌市独自の自宅療養者向けの療養の目安を判定できる健康管理サイトに療養者様への励ましを込め、一日一句子ども達の川柳が掲載



<https://covimaru-light-sapporo-city.hub.arcgis.com/>



ユニセフ賞

手あらいをしっかりとしよう 二十秒

西園小 三年 坂田 晴奏

ユニセフ賞

手洗いはみんなができる 対策だ

西園小 六年 駒形 歩音

ユニセフ賞

手洗いは自分と人を守るため

西園小 六年 吉田 未来

ユニセフ賞

手洗いの達人になろう コロナ禍で

札幌聖心女子学院 中二 高橋 菜乃葉

花王賞

北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞

啓明中賞

窓を開け 空気と気持ち 入れかえよう

宮の森中 二年 高松 凜花

啓明中賞

感謝だけ 伝えたいのは 感謝だけ

柏中 一年 竹田 希羽

啓明中賞

こびまる賞

協力し みんなの命 守り合おう

発寒西小 六年 野尻 紗央

がんばる細胞さん賞

あなたのね 行動次第で 変わる未来

宮の森中 一年新津 穂乃香

がんばる細胞さん賞

マスクして 顔を隠すのは 人のため

啓明中 二年 大浦 京

北海道日本ハムファイターズ賞

帰ったら 言われる前に 手洗いを

宮の森中二年 江田 岬毅

北海道日本ハムファイターズ賞

3密で 守るルールが 身を守る

宮の森中二年 平澤 宗也

新型コロナウイルス感染症対策への社会貢献活動(一部)

北海道日本ハムファイターズ、北海道コンサドーレ札幌のご協力で試合（札幌ドーム）に子ども達が作成したクイズ動画を上映、北海道コンサドーレ札幌のYoutubeチャンネルでも上映中



北海道日本ハムファイターズ賞

ワクチンでこうたい作って 予防して

発寒西小 一年 たかだりょうた

北海道日本ハムファイターズ賞

もう少し 何度も言われたけど我慢

札幌聖心女子学院 中二 稲葉 明音

北海道日本ハムファイターズ賞

油断して うつるコロナは 良かねえな

西園小 六年 吉田 朔真

北海道日本ハムファイターズ賞

青き灯(ひ)に 感謝し歩む 通学路

柏中 一年 五十嵐 功

北海道日本ハムファイターズ賞

かからない うつさないため 密避けて

柏中 一年 井内 陵翔

北海道日本ハムファイターズ賞

かかったら 大変なのは 自分だけ？

宮の森中一年 大住 樹

北海道日本ハムファイターズ賞

手洗いは 自分を守る ひとつの手

啓明中 二年 石本 栞莉

北海道日本ハムファイターズ賞

取り戻そう 今を乗り越え あの日々を

宮の森中一年 安井 光太朗

講 評：がんばる細胞さん賞

全体意見

すべての応募作品に、新型コロナウイルス感染症のまん延が、早く終わるように、との強い願いが感じられます。また、コロナ感染症対策や、その心構えなど、よく理解し、わかりやすく表現されていると思います。どれも、素晴らしい作品ですが、私なりに、とくに優れたものを選んでみました。今後も、みんなががんばりましょう。

川柳部門

宮の森中 一年 新津 穂乃香さん：あなたのね 行動次第で変わる未来
ポスト・コロナ時代を見据えた、未来志向の素晴らしい作品と感じます。

啓明中 二年 大浦 京さん：マスクして顔を隠すのは人のため
単純に、感染症予防のためのマスクという意味合いだけではなく、他人を思いやる精神から生まれたやさしい作品と感じます。

ユニセフ賞：川柳

西園小 三年 坂田 晴奏さん 手あらいを しっかりしよう 三十秒：
手洗いは、きちんとやったつもりになってしまうのが落とし穴です。30秒といった目安を覚えると、自分がしっかり洗えたかわかりますね。

西園小 六年 駒形 歩音さん 手洗いは みんなができる 対策だ：
手洗いが効果的なのは、小さな子どもからお年寄りまで、みんなができることだからです。誰かにしてもらうのではなく、一人ひとりにできることなんだというメッセージは、一緒に頑張りようという気持ちになりますね。

西園小 六年 吉田 未来さん 手洗いは 自分と人を 守るため：
感染対策は、自分を守るだけでなく、周りの人たちを守ることにもつながります。社会のための行動でもあるという重要性が伝わる川柳ですね。

札幌聖心女子学院 中二 高橋 菜乃葉さん 手洗いの 達人になろう コロナ禍で：
コロナ禍で、たくさんの楽しみがなくなってしまったかもしれません。でもこれを機に達人になろうという前向きな呼びかけは、大変さや面倒くささを吹き飛ばしてくれますね。

啓明中賞：川柳

発寒西小 六年 野尻 紗央さん： 協力し みんなの命 守り合おう
コロナ対策は、一人ではなくみんなで協力することを訴え、「守り合おう」の「合う」に力を感しました

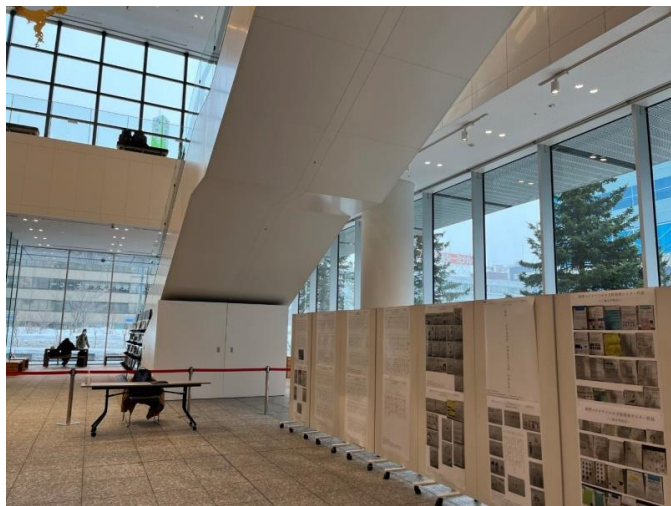
西園小 六年 林 穂果さん： 手洗いは 命を守る ひつじゅひん
「手洗いを心がけよう」という意識ではなく、更にステップアップした「必需品」という語句に強いメッセージを感じました

柏中 一年 竹田 希羽さん： 感謝だけ 伝えたいのは 感謝だけ
「伝えたいのは感謝だけ」と2回繰り返すことで、本当に医療従事者やコロナ対策に関わる多くの人たちに対する「感謝の気持ち」をストレートに表現している

宮の森中 一年 坊屋敷 賢太さん マスクでも 笑顔で会話 EYE言葉：
「～をしよう」「～はしてはいけない」という川柳が多い中で、「笑顔」の大切さ、そして「笑顔」が伝わっていることを上手に表現しています

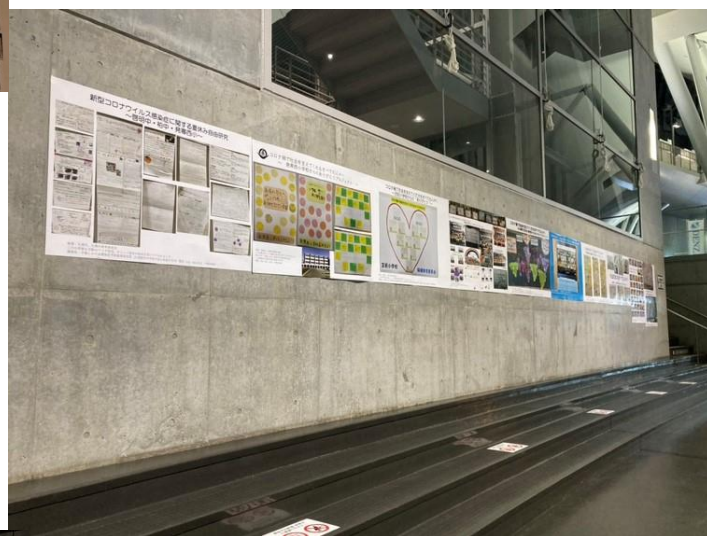
宮の森中 二年 高松 凜花さん 窓を開け 空気と気持ち 入れかえよう
コロナ対策で疲れ気味の気持ちも、リフレッシュすることが大切だと訴える語句で深みが出ている

展 示 会



2022年3月3日～3月5日
さっぽろ創成スクエア

2022年3/2～3/3、
3/5～3/6、3/18～3/20
日本ハムファイターズオープン戦
(札幌ドーム)



2022年3月28日～4月8日
札幌市役所ロビー展

2022年5月19日～6月17日
札幌市役所ロビー展
(受賞作品展)



謝 辞

本活動にご協力頂きました

札幌医科大学医学部病理学第二講座 教授 小山内 誠先生、
小林 幸太先生、時沢 亜佐子先生、松田 慶郎先生、
札幌医科大学医学部衛生学講座 教授 小林 宣道先生、
札幌川柳協会会長 岡崎 守先生、
高山 喜八郎先生、寺本 瑞枝先生、大柳 佳喜様、濱田 真理様、野家 真一様、
野家 晴代様、中野 保子様
札幌医科大学経営企画課 橋本 諭様、阿部 露美様および職員の皆様
札幌医科大学画像映像支援部門 佐藤 英高様、濱崎 弘志様、池田 大騎様、
北里大学医療衛生学部公衆衛生学講座 教授 内藤 由紀子先生および学生の皆様
日本女子体育大学 教授 助友 裕子先生および学生の皆様
NPO法人コミュニティーワーク研究実践センター 副理事長 寺田 陽子様およびスタッフの
皆様、
札幌医科大学医学部解剖学第一講座 助手 新見 隆彦先生
北海道おやこ新聞 松田 みほ様、
花王株式会社様、東京サラヤ株式会社様、OMリサーチ&コンサルティング株式会社様、竹山
株式会社様、北海道日本ハムファイターズ様、北海道コンサドーレ札幌様、
日本ユニセフ協会様、北海道私立幼稚園協会様、
札幌市様、札幌市保健所企画担当部ならびに感染症対策課様、札幌市教育委員会様、
奈半利町役場様、奈半利町教育委員会様、
北海道新聞様、NHK札幌様、

その他ご協力頂きました全ての皆様に感謝申し上げます。

作品集の枠組は元小学校教員、元児童会館館長 高山喜八郎先生の切り絵作品です。

本活動はオレンジ基金、2021年度札幌医科大学特定医学推進事業、マツダ財団、北海道公衆衛生協会からの助成を受けて行われました。花王株式会社、東京サラヤ株式会社から泡石鹼、消毒液、ノベルティ等の寄付を受けました。北海道日本ハムファイターズ様、北海道コンサドーレ札幌様等、出賞された方々から子ども達への賞品の提供を受けました。日本保育協会北海道支部、個人の方々から寄付を受けました。

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、2022年6月に予定していました北海道立近代美術館をはじめとする幾つかの展示会、札幌医科大学記念ホールでの表彰式を中止とさせていただきます。楽しみにされていた受賞者の方々、保護者の皆様、関係者の皆様にお詫び申し上げます。各学校において先生方のご協力のもと出来る限りですが受賞された皆様を表彰して頂きます。ありがとうございます。
札幌医大ホームページ (<https://web.sapmed.ac.jp/>) にその様子を近日中に掲載予定です。